総合計画案(10年プラン)・実行計画案(3年プログラム)の修正一覧

1 総合計画案(10年プラン)の修正一覧

凡例:★印=パブコメに伴う修正

・印=その他の修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
16P	●指標名	●指標名	・誤記による修正
施策指標の推移	区や地域等で実施する防災訓練に参	区や地域等で実施する防災訓練に参	
(実績)と目標	加した区民の割合	加した区民の割合	
	現状値 <u>28.7%</u> (22 年度)	現状値 <u>27.8%</u> (22 年度)	
17P	○消費者被害に対する国・ 都・区	○消費者被害に対する 区・東京都・国	•表現の統一を図
10 年後の目標	の連携が進み、情報提供や相談対応	の連携が進み、情報提供や相談対応	るために修正
	が充実してきています。	が充実してきています。	
17P	●指標名	●指標名	・よりわかりやすい
施策指標の推移	全刑法犯認知件数	区内における全刑法犯認知件数	記述に修正するほ
(実績)と目標	現状値(22 <u>年度</u>)	現状値(22 <u>年</u>)	か、誤記を修正
	区内における交通事故件数	区内における交通事故件数	
	目標値(10 年後) <u>1,900 件(27 年)</u>	目標値(10 年後) <u>1,800 件</u>	
18P	○道路や鉄道などの都市基盤の整備	○道路や鉄道などの都市基盤の整備	・誤記による修正
現状と課題	は、快適な都市生活を送る上で非常に	は、快適な都市生活を送る上で非常に	
	重要ですが、踏切による交通渋滞・踏	重要ですが、踏切による交通渋滞や事	
	切事故や鉄道による地域分断は、区民	<u>故、</u> 鉄道による地域分断は、 <u>区民生活</u>	
	生活やまちづくりにとって大きな問題と	の安全性や利便性から見て、大きな問	
	なっています。	題となっています。	
18P	○鉄道連続立体交差の促進重点	○鉄道連続立体交差の促進 重点	・よりわかりやすい
目標を実現するた	・連続立体交差事業の進捗に併せ、駅	・連続立体交差事業の進捗に併せ、駅	記述に修正
めの主な取組	周辺や沿線 まちづくりを地域住民と協	周辺や沿線のまちづくりを地域住民と	
	働して進めます。	協働して進めます。	
20P	○区の地域特性に応じた良好な住環	○現在の住宅を中心とした市街地の特	
現状と課題	境の保全・形成を図るとともに、利便性	色を守り発展させながら、地域特性に	記述に修正
	が高く、暮らしやすい、快適で魅力ある	応じた良好な住環境の保全・形成を図	
	質の高い住宅都市づくりを推進していく	る必要があります。	
	必要があります。		
20P		●指標名	★パブコメ意見を
┃ ²⁰¹ ┃ 施策指標の推移	区民一人当たりの住宅床面積	最低居住面積水準未満の住宅に住む	踏まえ、より適切な
(実績)と目標		世帯の割合	指標に修正
CARA CHIM	現状値 3 年後 10 年後	現状値 3年後 10年後	19 W(-15 TT
	32 m² 34.4 m² 40 m²	22% 17% 5%	
<u> </u>			

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
20P 目標を実現するた めの主な取組	○まちづくり活動の支援 ・地域の具体的なまちづくりに際しては、行政・区民・事業者など様々な主体の連携により、まちづくりを計画的かつ効果的に推進します。 ○住宅施策の総合的な推進 ・住宅施策の総合的な方針である「杉並区住宅マスタープラン」を改定し、計画的に施策を実施します。また、都営住宅の区移管による区営住宅の増加と住環境整備を図るとともに、高齢者等の民間アパートへの入居を支援します。	○まちづくり活動の支援 ・地域の具体的なまちづくりに際しては、区・区民・事業者などが共に連携することにより、まちづくりを計画的かつ効果的に推進します。 ○住宅施策の総合的な推進 ・「住宅マスタープラン」の改定を行い、総合的・計画的な住宅施策を推進します。また、都営住宅の区移管による区営住宅の増加と住環境整備を図るとともに、高齢者等の民間アパートへの入居を支援します。	・より適切な記述に修正
21P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名(なし)杉並区のまちを美しいと思う人の割合	●指標名 住環境に満足する区民の割合 杉並区のまちを美しいと思う人の割合	・「10 年後の目標」 等を踏まえ、「住環 境に満足する区民 の割合」を施策指 標に追記
21P 目標を実現するた めの主な取組	○景観まちづくりの推進 ・景観法や景観計画に基づき、大規模 建築物の事前協議と届出受付を行うと ともに、景観週間の開催や景観新聞の 発行等の普及活動を通して <u>景観</u> に 対する区民の意識を高め、自主的に景 観づくりに取り組む風土を醸成します。	○景観まちづくりの推進 ・景観法や景観計画に基づき、大規模 建築物の事前協議と届出受付を行うと ともに、景観週間の開催や景観新聞の 発行等の普及活動を通してまちの景観 に対する区民の意識を高め、自主的に 景観づくりに取り組む風土を醸成します。	★パブコメ意見を 踏まえ、よりわかり やすい記述に修 正
22P 現状と課題	○区内産業や商店街の活性化に向けて、区内の産業の実態分析に基づく、産業振興の計画的な推進が求められています。 ○産業振興の実効性を高めるためには、区と区内産業団体等が日常的に連携できる場が必要となっています。また、将来を見据え、意欲のある人々への就労対策や起業支援等の対策が求められています。	○将来を見据えた産業の振興を図るためには、区と区内産業団体等との日常的な連携や、地域経済の活性化に向けた計画的な取組が求められています。 ○厳しい経済環境や雇用情勢の中で、意欲ある人々への就労対策や起業支援等の対策が求められています。	・より適切でわかり やすい記述に修正
22P 10 年後の目標	○区と区内産業団体等が力を合わせ 取り組む場として、「(仮称)産業振興 センター」が整備され、区と産業団体 が一体となって区内経済の活性化を 推進しています。	○区と区内産業団体等が <u>一体となって</u> 様々な産業振興策を実施し、区内経 済が着実に活性化してきています。	・より適切でわかり やすい記述に修 正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
	○杉並区の特性を踏まえた「産業振興計画」に基づき、区内産業や商店街の振興策が実施され、区内経済が着実に活性化してきています。 ○また、住宅都市にふさわしい医療・福祉などの生活支援産業や、ICT(情報通信技術)・アニメなどの知的産業が成長してきています。	○就労支援や起業支援等の取組により、多くの意欲ある現役世代等の就職が叶うとともに、若者等の起業が進んでいます。 ○地域の特性を活かした医療・福祉などの生活支援産業や、ICT(情報通信技術)・アニメなどの知的産業が成長してきています。	
22P 目標を実現するた めの主な取組	○産業振興の基盤整備 重点 ・産業振興の基盤整備に向け、区と関係団体の事務室を同じスペースの中に配置した「(仮称)産業振興センター」を設置・運営し、共に協働して区内の産業振興を促進します。また、「産業振興計画」の改定・推進を図ります。	○産業振興の基盤整備 重点 ・産業振興の基盤整備に向け、区と関係団体の事務室を同じスペースの中に配置した「産業振興センター」を設置・運営し、 <u>協働して</u> 区内の産業振興を促進します。また、「産業振興計画」の改定・推進を図ります。	
23P 目標を実現するための主な取組	○電子地域通貨事業 重点 ・電子地域通貨事業により、区内の経済循環の創出による経済の活性化と行政サービスの利便性の向上を図ります。 ○就労支援・起業支援 重点 ・意欲がありながら雇用機会に恵まれなかった現役世代等の就労を支援します。また、雇用の拡大と区内中小企業の経営活性化の両立を図るとともに、起業家精神あふれる創業者・事業者を支援し、医療・福祉などの生活支援産業や知的創造型産業などを振興します。	○電子地域通貨事業 重点 ・電子地域通貨事業により、地域経済 の活性化と地域コミュニティの醸成を図 るとともに、行政サービスの利便性を向上させます。 ○就労支援・起業支援 重点 ・意欲がありながら雇用機会に恵まれな かった現役世代等の就労を支援します。また、起業家精神あふれる若者等 の起業を支援します。	★パブコメ意見を 踏まえ、「地域コミ ュニティの醸成」を 追記 ・「就労支援・起業 支援」に即した記 述に修正
	○地域特性を活かした商店街活性化促進 重点 ・区内各地域の特性を踏まえた商店街事業を支援することで、区民の日常生活の利便性を向上させるとともに、地域の活性化につなげます。	○地域特性を活かした商店街活性化 促進 重点 ・区内各地域の特性を踏まえた商店街 の支援を行い 、区民の日常 生活の利便性を向上させるとともに、地 域の活性化につなげます。	・より適切な記述に修正
24P 施策指標の推移 (実績) と目標	●指標名 緑被率 目標値(10年後) <u>23%(30年度)</u> 指標の説明・計算式 <u>概ね5年毎に実施するみどりの実</u> <u>態調査による</u>	●指標名 緑被率 目標値(10年後) <u>25%(44年度)</u> 指標の説明・計算式 <u>みどりの基本計画における目標値</u>	・みどりの基本計画における平成44年度の目標値に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
25P 目標を実現するた めの主な取組	○(仮称)地域エネルギービジョンの策定・推進 重点 ・「(仮称) <u>杉並区</u> 地域エネルギービジョン」を策定し、再生可能エネルギーの普及のあり方や達成目標などを内容とした基本指針を定め、その取組について進捗状況を定期的に検証しながら進めます。	○(仮称)地域エネルギービジョンの策定・推進 重点 ・「(仮称) 地域エネルギービジョン」を策定し、再生可能エネルギーの普及のあり方や達成目標などを内容とした基本指針を定め、その取組について進捗状況を定期的に検証しながら進めます。	・表現の統一を図るため、「杉並区」を削除
28P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名65 歳健康寿命現状値 (22 年度)●指標名がんの死亡率現状値 (22 年度)	●指標名 65 歳健康寿命 現状値 (22 年) ●指標名 がんの死亡率 現状値 (22 <u>年</u>)	・誤記による修正
31P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名 食中毒 <u>患者数の推移</u> 現状値 3年後 10年後 100人 86人 60人 指標の説明・計算式 <u>腸管出血性大腸菌患者数及びカ</u> ンピロバクター患者数の 5 年移動 平均÷平成 22 年度同値	●指標名 食中毒 <u>発生件数</u> 現状値 3年後 10年後 6件 5件 4件 指標の説明・計算式 (削除)	・「10年後の目標」を踏まえ、より適切な施策指標に修正
31P 目標を実現するた めの主な取組	○放射能対策の実施 <u>重点</u> ・空間放射線量 や小中学校・保 育園等の <u>給食食材などの放射能</u> 測定を実施し、その結果を公表します。	○放射能対策の実施 <u>重点</u> ・空間放射線量の測定や小中学校・ 保育園等の <u>給食食材などに含まれるセ</u> <u>シウム等の放射能濃度の</u> 測定を実施し、その結果を公表します。	・よりわかりやすい 記述に修正
32P 現状と課題	○今後、高齢化が一層進展していく中で、高齢者が多くの人々とかかわりながら、高齢者が地域でいきいきと活動できる環境を整えることが課題となっています。	○今後、高齢化が一層進展していく中で、高齢者が多くの人々とかかわりながら、地域の中でいきいきと活動できる環境を整えることが課題となっています。	・よりわかりやすい 記述に修正
32P 10 年後の目標	(なし) ○高齢者が同じ趣味・関心によるつながりや地域でのかかわりなどを通して、様々な区民とつながっています。	○高齢者が様々な場所や分野で、自らの知識や経験などを活かして活躍しています。 ○高齢者が同じ趣味・関心、地域でのかかわりなどを通して、様々な区民とつながっています。	★パブコメ意見を 踏まえ、「10 年後 の目標」に追記す るとともに、より適 切な記述に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
33P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名 地域包括支援センター延べ相談者数 目標値(3 年後) 145,538 人 ●指標名 在宅介護を続けていけると思う介護者 の割合 指標の説明・計算式 高齢者実態調査による	●指標名 地域包括支援センター延べ相談者数 目標値(3年後) 145,000 人 ●指標名 在宅介護を続けていけると思う介護者 の割合 指標の説明・計算式 区民意向調査による	・より適切な目標値に修正・誤記による修正
34P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名 <u>区独自の</u> サービス付き高齢者向け住宅	●指標名 杉並型サービス付き高齢者向け住宅	・「目標を実現する ための主な取組」 に合わせて、指標 名を修正
34P 目標を実現するた めの主な取組	○杉並型サービス付き高齢者向け住宅の整備 重点 ・要介護高齢者の在宅生活支援として、「みどりの里」の転換などにより24時間訪問介護・看護を備えた「杉並型サービス付き高齢者向け住宅」を計画的に整備します。	○杉並型サービス付き高齢者向け住宅の整備 重点 ・要介護高齢者の在宅生活支援として、「みどりの里」の転換などにより、24時間体制による介護・看護のサービスを備えた「杉並型サービス付き高齢者向け住宅」を計画的に整備します。	・よりわかりやすい記述に修正
35P 目標を実現するた めの主な取組	○就労支援の充実○移動支援の充実	○ <u>障害者の</u> 就労支援の充実 ○ <u>障害者の</u> 移動支援の充実	・よりわかりやすい 取組内容に修正
36P 施策指標の推移 (実績) と目標	●指標名 地域生活への移行者数 現状値(22 年度) <u>9</u> 人	●指標名 地域生活への移行者数 現状値(22 年度) <u>8</u> 人	・誤記による修正
36P 目標を実現するた めの主な取組	 ○相談支援の充実 ○グループホームの確保 重点 ・障害者が地域での生活を継続できるよう、グループホームやケアホームを整備します。 	○ <u>障害者の</u> 相談支援の充実 ○ <u>障害者の</u> グループホーム・ケアホー <u>ム等</u> の確保 <u>重点</u> ・障害者が地域での生活を継続できる よう、グループホームやケアホームな <u>ど、援助のある住まい(場)</u> を整備しま す。	・より適切でわかり やすい記述に修正
40P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名 保育園利用者の満足度 指標の説明・計算式 (なし)	●指標名 保育園利用者の満足度 指標の説明・計算式 <u>保育園サービス第三者評価による</u>	・「指標の説明・計 算式」に出典を追 記

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
40P 目標を実現するための主な取組	○待機児童対策の推進 重点 ・待機児童解消を目指して、認可保育 園等の増設、施設の改築・改修 、区保育室の認可 保育園への転換、家庭福祉員の拡充 等の対策を進めます。	○待機児童対策の推進 重点 ・待機児童解消を目指して、認可保育 園等の増設、施設の改築・改修に伴う 定員の拡大、区保育室の認可保育園 への転換、家庭福祉員の拡充、私立幼 稚園の預かり保育の推進等の対策を進 めます。	★パブコメ意見を 踏まえ、「私立幼 稚園の預かり保育 の推進」などを追 記
41P 10 年後の目標	○発達の遅れや心身に障害のある子ど もの発達を、地域・行政・ <u>学校</u> が一体と なって援助する体制が整っています。	○発達の遅れや心身に障害のある子ど もの発達を、地域・行政・ <u>学校など</u> が一 体となって援助する体制が整っていま す。	・より適切な記述に修正
41P 目標を実現するた めの主な取組	○発達障害支援の充実 重点 ・1歳~5歳児及び学齢児で、社会性やコミュニケーション面の発達に遅れや障害のある子どもに対し、専門職による相談・指導を行い、保護者や関係機関(保育園・幼稚園・学校等)を支援します。	○発達障害支援の充実 重点 ・ 社会性やコミュニケーション面の発達に遅れや障害のある乳幼児及び学齢児童に対し、専門職による相談・指導を行い、保護者や関係機関(保育園・幼稚園・学校等)を支援します。	・より適切な記述に修正
42P 現状と課題	○次代を担う子ども・青少年 <u>に対して、</u> 自立と自己実現に向けた活動への参加・参画を支援していくことが求められています。	○次代を担う子ども・青少年 <u>の健やかな</u> 成長を図るためには、様々な活動への 参加を支援していくことが求められてい ます。	・よりわかりやすい 記述に修正
42P 1 0 年後の目標	○次代を担う子ども・青少年の <u>自立と自</u> <u>己実現に向けた活動への参加・参画を</u> 支援する仕組みが整っています。	○次代を担う子ども・青少年の <u>健やかな</u> 成長を図るための様々な活動への参加 を 支援する仕組みが整っています。	
42P 目標を実現するた めの主な取組	○(仮称)次世代育成基金の創設 ・次代を担う子ども・青少年の自立と自 己実現に向けた活動への参加・参画を 支援する 仕組みとして「(仮 称)次世代育成基金」を創設・運用します。	○次世代育成基金の創設 ・次代を担う子ども・青少年の国内外の <u>交流やスポーツ、文化・芸術等の事業</u> への参加を支援することにより、次世代 の健やかな成長を図ることを目的に、 「次世代育成基金」を <u>設置</u> します。	★名称が決定した ことによる修正とと もに、パブコメ意 見を踏まえ、より具 体的な記述に修 正
43P 現状と課題	○区立小中学校に在籍する3割から4 割の児童・生徒は、学び残しや特定の 内容につまずきがある状況にあります。 ○子どもたちにとって、乳幼児期におけ る教育、小中学校で培う知力・体力や 様々な体験が、生涯にわたって豊かな 生活を送る基盤となることから、つながり	○区立小中学校に在籍する 3 割程度 の児童・生徒は、学び残しや特定の内 容につまずきがある状況にあります。 ○子どもたちにとって、乳幼児期・小中 学校での様々な学びや体験が、生涯に わたって豊かな生活を送る基盤となるこ とから、つながりを重視した教育を提供	★パブコメ意見を 踏まえるなど、より 適切な記述に修 正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
	を重視した教育を提供することが求めら れています。	することが求められています。	
43P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名 区立中学校3年生の学習習熟度 現状値(<u>22</u> 年度) <u>62.7%</u> 区立中学校3年生の体力度 現状値(<u>22</u> 年度) <u>75.0%</u> 目標値(3年後) <u>80%</u> 目標値(10年後) <u>85</u> %	●指標名 区立中学校3年生の学習習熟度 現状値(<u>23</u> 年度) <u>62.9</u> % 区立中学校3年生の体力度 現状値(<u>23</u> 年度) <u>80.5</u> % 目標値(3年後) <u>85</u> % 目標値(10年後) <u>90</u> %	・現状値を最新の数値に修正するとともに、それを踏まえて目標値を修正
43P 目標を実現するための主な取組	○小中一貫教育の推進 重点 ・義務教育9年間を通した「学びの連続性」を確保し、児童・生徒に一貫性のある指導を推進します。 ○就学前教育の充実 重点 ・「(仮称)就学前教育振興ビジョン」を策定し、0歳児から就学前の幼児の発達段階に応じた幼児教育・保育を推進します。 ○学力向上の支援・新たな教育課題に対して学校が柔軟に対応できるように支援するとともに、子どもたちの学力の状況を把握・分析しながら、子どもたちの確かな学力を向上させる取組を推進します。 ○体力づくりの推進・規則正しい生活習慣を身に付けるなど、子どもたちの健やかな心身の成長・発達を促す取組を進めるとともに、次代を生き抜くためのきめ細かな体力づくりにかかわる取組を充実します。	に対応できるように支援するとともに、 児童・生徒の学力の状況を把握・分析 しながら、確かな学力を向 上させる取組を推進します。 ○体力づくりの推進	★パブコメ意見を 踏まえるなど、より 適切な記述に修 正
44P 10 年後の目標	○心身に障害があったり発達障害等の特別な支援を必要とする子どもたちが、健やかに学校生活を送っています。 ○子ども間のいじめや不登校の子どもが減少し、子どもたちが明るく元気に学校に通っています。	○心身の障害や発達障害等の特別な支援を必要とする子どもたちが、持てる能力を伸ばしながら、健やかに学校生活を送っています。 ○ いじめや不登校の子どもが減少し、子どもたちが明るく元気に学校に通っています。	

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
44P 目標を実現するた めの主な取組	○特別支援教育の充実 重点・通級・固定学級などの環境整備と介助のためのマンパワーを確保し、児童・生徒の成長・発達に応じたきめ細かな教育を推進します。	○特別支援教育の充実 重点 ・通級・固定学級などの環境整備と介 助のためのマンパワーを確保し、子ども の成長・発達に応じたきめ細かな教育 を推進します。	・より適切な記述に修正
45P 現状と課題	○区立小中学校の校舎等の耐震改築 工事や耐震補強工事を積極的に進め た結果、区立小中学校の校舎等の耐 震化率は、ほぼ100%となっています。	○区立小中学校の校舎等の耐震改築 工事や耐震補強工事を積極的に進め た結果、区立小中学校の校舎等の耐 震化率は、100%となっています。	・現時点の状況に合わせて修正
45P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名 校舎外壁補修実施校数 指標の説明・計算式 (なし)	●指標名 校舎外壁補修実施校数 指標の説明・計算式 ※現状値は、H19 年度~23 年度 までに実施した学校数	・「指標の説明・計 算式」に現状値の 説明を追記
46P 現状と課題	○保護者や地域住民が学校運営へ参画する「学校支援本部」は、平成22年度までに全小中学校に設置されています。 ○少子化の進行等により、学校ごとの子どもたちの数が偏在しており、学校によっては望ましい学習環境が維持できなくなっています。 ○今後、学校が、大人同士が学び合い、地域の課題を解決する「新たな公共空間」となり、そこに集う人々が共に成長していくことが必要です。	○保護者や地域住民がボランティアとして組織的に学校を支援する「学校支援本部」は、平成22年度までに全小中学校に設置されています。 ○少子化の進行等により、学校ごとの児童・生徒数が偏在しており、学校によっては望ましい学習環境が維持できなくなっています。 ○今後、学校が大人同士の学び合いや地域の課題を解決する「新たな公共空間」となり、そこに集う人々が共に成長していくことが必要です。	★パブコメ意見を 踏まえるなど、より 適切な記述に修 正
46P 目標を実現するための主な取組	○地域に開かれた学校づくりの推進 ・地域住民が学校の経営にも参画する 「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」を計画的に設置します。 ○地域教育推進協議会の設置 ・これまで個々に活動していた組織や 団体の連携を促し、子どもの 育成に関する地域の課題を地域全体 で取り組むための横断的な組織づくり の支援を行います。	○地域に開かれた学校づくりの推進 ・地域住民が学校の経営にも参画する 「地域運営学校(コミュニティ・スクール)」を計画的に設置します。 ○地域教育推進協議会の設置 ・これまで個々に活動していた組織や団体の連携を促し、情報共有を図りながら、子どもの育成に関する地域の課題を地域全体で取り組む自発的な組織づくりの支援を行います。	★誤記による修正 のほか、パブコメ 意見を踏まえ、より 適切な記述に修 正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
47P 10 年後の目標	○様々な社会体験を積んだ区民の力 が発揮され、地域の中の子どもから高 齢者まで、区民同士の学び合いと交流 が盛んな地域社会となっています。	○ <u>社会の中で培ってきた区民の様々な</u> <u>経験や知識が</u> 発揮され、地域の子 どもから高齢者まで、区民同士の学び 合いと交流が盛んな地域社会となって います。	
47P 施策指標の推移 (実績)と目標	●指標名 社会参加活動者 <u>数</u> 現状値 <u>53.4%</u> (<u>23</u> 年度)	●指標名 社会参加活動者 <u>の割合</u> 現状値 <u>54.5%</u> (<u>22</u> 年度)	・誤記による修正
48P 目標を実現するた めの主な取組	○文化・芸術活動の振興 重点 ・文化・芸術活動の振興に関する基本 的事項について調査・審議するため、 区長の附属機関として「(仮称)文化・芸 術振興会議」を設置・運営するととも に、区民の多様な文化活動や創造的な 芸術活動を支援します。	○文化・芸術活動の振興 重点 ・文化・芸術活動の振興に関する基本 的事項について調査・審議するため、 区長の附属機関として「文化・芸術 振興審議会」を設置・運営するととも に、区民の多様な文化活動や創造的な 芸術活動を支援します。	・名称が決定したことによる修正
51P 協働推進基本方針 (方針 1)	区の計画策定や事業の検討にあたり、新たな手法を活用して、区民の区政への参加の拡大を図り、区政に活かしていくことで、区民の地域への関心を高め、区と区民とが身近な地域の問題を共有し、連携して解決していける、地域社会づくりを目指します。	区の計画策定や事業の検討にあたり、新たな手法を活用して区民の区政への参加の拡大を図り、区政に活かしていくことで区民の地域への関心を高め、区と区民とが身近な地域の問題を共有し、連携して解決することができる地域社会づくりを目指します。	
51P 協働推進基本方針 (方針2)	区民やNPO、地域団体等が主体的 に様々な地域課題に相互に連携・協力 して活動できる環境整備や地域社会づ くりの担い手となる人材の育成を行い、 区民等との協働による多様な公共サー ビスの提供の可能性を拡げます。	区民や地域団体、NPO等が様々な地域課題に相互に連携・協力して活動できるようにするため、環境整備や地域社会づくりの担い手となる人材の育成を行い、区民等との協働による多様な公共サービスの提供の可能性を拡げます。	・より適切な記述に修正
51P 協働推進基本方針 (方針3)	参加と協働の地域社会づくりを推進するため、 <u>必要な時に必要な情報が届くように積極的に環境整備を進め、区の情報発信と、区と区民とのコミュニケーションの充実を図ります。</u>	参加と協働の地域社会づくりを推進するため、区の情報発信機能を見直すなど、必要な時に必要な情報が届くよう 積極的に環境整備を進め、区と区民とのコミュニケーションの充実を図ります。	・よりわかりやすい 記述に修正
52P 方針に基づく指標 の推移(実績)と 目標	●指標名 現在ボランティア活動している区民の 割合 現状値 <u>8.2%</u>	●指標名現在ボランティア活動している区民の割合現状値 7.4%	・誤記による修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
54P	●指標名	●指標名	・誤記による修正
方針に基づく指標	広報のわかりやすさ	広報のわかりやすさ	のほか、「指標の
の推移(実績)と	現状値 <u>75.4%</u>	現状値 <u>76.1%</u>	説明・計算式」に
目標	ホームページのわかりやすさ	ホームページのわかりやすさ	出典を追記
	現状値 <u>50.7%</u>	現状値 <u>50.1%</u>	
	区の情報の到達度	区の情報の到達度	
	目標値(3 年後)	目標値(3 年後) <u>70%</u>	
	指標の説明・計算式	指標の説明・計算式	
		区民意向調査による	
58P	○効率的で活力ある組織運営	○効率的で活力ある組織運営	・「基本構想-10
主な取組	・事務事業を効率的かつ効果的に推進	 ・事務事業を効率的かつ効果的に推進	年ビジョンー」との
	 するため、組織体制について不断に見	 するため、組織体制について不断に見	整合を図るために
	直しを行い、職員の能力を発	 直しを行い、組織横断的な取組に努め	追記
	 揮できる組織運営を行います。	るとともに、職員の能力を発揮できる組	
		一 織運営を行います。	
59P	○都・国との連携・協力によるまちづくり	○東京都・国との連携・協力によるまち	・表現の統一を図
主な取組	の推進	づくりの推進	るとともに、より適
	・東京都、国、区で構成する「まちづくり	・区、東京都、国で構成する「まちづくり	切な記述に修正
	連絡会議」など、東京都や国との連携・	連絡会議」など、東京都や国との連携・	
	協力を通じて、土地・建物などの資産の	協力を通じて、土地・建物などの資産の	
	有効活用を図り、区民の利便性の向上	有効活用を図ります。	
	に努めます。		
60P	○また、東日本大震災は、災害発生時	○また、東日本大震災は、災害発生時	・項目を一つにす
現状と課題	における物資の提供や避難先の確保	における物資の提供や避難先の確保	るとともに、より適
	など、区民の生命を守るための広域的	など、区民の生命を守るための広域的	切な記述に修正
	な対応を行うために、近隣自治体だけ	な対応を行うために、近隣自治体だけ	
	でなく、基礎自治体間の連携の必要性	でなく、基礎自治体間の連携の必要性	
	を提起しました。	を提起しました。	
	○区は、南相馬市への支援を契機に、	区は、福島県南相馬市への支援に	
	災害時相互援助協定を締結している群	<u>あたり、</u> 災害時相互援助協定を締結し	
	馬県吾妻町、新潟県小千谷市、北海道	ている群馬県 <u>東吾妻町</u> 、新潟県小千谷	
	名寄市、福島県南相馬市と共に自治体	市、北海道名寄市と自治体ス	
	スクラム支援会議を設置し、基礎自治	クラム支援会議を設置し、基礎自治体	
	体の連携による支援を行っています。こ	の連携による支援を行っています。この	
	のような基礎自治体間の連携した支援	ような基礎自治体間の連携した支援	
	は、大規模災害時において、それぞれ	は、大規模災害時において、それぞれ	
	の地域特性等を活かした効果的な支援	の地域特性等を活かした効果的な支援	
	を可能にする重要な取組です。	を可能にする重要な取組です。	

2 実行計画案(3年プログラム)の修正一覧

凡例: ★印=パブコメに伴う修正 ・印=その他の修正

		F17 = 5.0	プ他の修正
修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
66P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	・「避難路の整備」
木造密集地域の解	阿佐谷南•高円寺南	阿佐谷南•高円寺南	の事業内容がより
消対策の推進	地区	地区	わかりやすくなるよ
	共同建替助成 5件	共同建替助成 5件	う追記
	個別建替助成 25 件	個別建替助成 25 件	
	避難路の整備	避難路の整備	
		調査・検討	
		<u>実施設計</u>	
		整備	
68P	●事業の概要(取組内容等)	●事業の概要(取組内容等)	・地域防災力の向
^{○○1} 地域防災力の向上	地域の自主的な防災活動を支援し、	地域の自主的な防災活動や消防団	上に必要な「消防
地域则交为切局工	消火設備を整備するとともに、実効性の	活動を支援するとともに、実効性のある	団活動」に関する
	ある防災訓練を実施します。また、災害	防災訓練を実施します。また、災害時	記述を追記
	時の拠点となる震災救援所の態勢を向	の拠点となる震災救援所の態勢を向上	
	上させるため、震災救援所運営連絡会	させるため、震災救援所運営連絡会を	
	を充実します。	充実します。	
68P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	・事業内容がより
防災施設の機能強	(仮称)区立施設の	(仮称)区立施設の	わかりやすくなるよ
化	防災機能強化に関する	防災機能強化に関する	う追記及び修正
	検討会	検討会	
		<u>設置·運営</u>	
	備蓄計画の推進	備蓄品の計画的な購入・入替	
70P	●事業名	●事業名	★パブコメ意見を
学校防災機能の充	学校防災機能の充実	災害時子ども安全連絡網の整備	踏まえ、幼稚園・
実	●事業の概要(取組内容等)	●事業の概要(取組内容等)	保育園等を計画
	学校、保護者、地域の支援者が発	災害発生時に、学校・保育園等と保	化し、事業名、取
	災・危機管理情報を共有し、連携を密	護者が情報を共有し、連携を密にする	組内容及び事業
	にして対応を図るため、災害時緊急メ	ため、災害時緊急メール網を整備しま	内容を修正
	ール網を整備します。	す。	
	●3 か年の事業量	●3か年の事業量	
	災害時緊急メール網の整備	災害時緊急メール網の整備 <u>・運用</u>	
	小·中· <u>養護学校</u>	小·中· <u>特別支援学校</u>	
		<u>幼稚園</u>	
		保育園・子供園	
		<u>学童クラブ</u>	
71P	●事業の概要(取組内容等)	●事業の概要(取組内容等)	・地域に根ざした
防犯力が高いまち	巡回安全パトロールステーションを増	巡回安全パトロールステーション <u>の</u> 増	対策を推進するた
づくり	設し、 地域に根ざし	設 <u>や空き交番の活用を図るなど</u> 、地域	め、「空き交番の
	た防犯対策を推進します。また、区民と	に根ざした防犯対策を推進します。ま	活用」に関する記
	の協働による落書き消去などの活動を	た、区民との協働による落書き消去など	述を追記

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
	拡げることを通じて、まち全体の防犯力 を高めます。	の活動を拡げることを通じて、まち全体 の防犯力を高めます。	
71P 暴力団排除の推進	●事業の概要(取組内容等) 区民の安全・安心な生活を確保し、 区内の社会経済活動の健全な発展に 寄与するため、「 <u>(仮称)</u> 暴力団排除条 例」を制定し、区民、事業者及び関係 行政機関など、地域社会全体による暴 力団排除の取組を推進します。	●事業の概要(取組内容等) 区民の安全・安心な生活を確保し、 区内の社会経済活動の健全な発展に 寄与するため、「暴力団排除条 例」を制定し、区民、事業者及び関係 行政機関など、地域社会全体による暴 力団排除の取組を推進します。	・名称が決定したことによる修正
72P 消費者被害防止の 強化	●3 か年の事業量 相談件数 年 12,000 件 講座実施回数 年 144 回	●3 か年の事業量 相談件数 12,000 件 講座実施回数 144 回	・誤記による修正
72P 自転車安全利用の 推進	●3か年の事業量 自転車安全利用実技講習会 (小学校延べ129校他)	●3 か年の事業量 自転車安全利用実技講習会 小学校延べ <u>127</u> 校他	・誤記による修正
73P 街路灯の整備	 ●事業の概要(取組内容等) 区道に街路灯を新設するとともに計画的な維持補修と 改修を行い、交通安全と防犯対策を進めます。 ●3か年の事業量新設 90灯 改修 4,500灯 	●事業の概要(取組内容等) 区道に街路灯を新設するとともに計画的な維持補修と環境に配慮した長寿命で効率の高いランプへの改修を行い、交通安全と防犯対策を進めます。 ●3か年の事業量新設 90灯 改修 3,000灯	効率の高いランプ
73P 民有灯の整備・助 成	●3 か年の事業量 新設 60 灯 改修 <u>1,680</u> 灯	●3 か年の事業量 新設 60 灯 改修 1,500 灯	
74P 鉄道連続立体交差 の推進	●事業の概要(取組内容等) 踏切による交通渋滞や事故、鉄道に よる地域分断の解消など、安全・便利な まちづくりに向けて鉄道連続立体交差 事業の推進に取り組むとともに、住民と 協働して沿線のまちづくりを進めます。 また、鉄道連続立体交差事業に係る事 業者間における役割分担のあり方につ	●事業の概要(取組内容等) 踏切による交通渋滞や事故、鉄道に よる地域分断の解消など、安全・便利な まちづくりに向けて鉄道連続立体交差 事業の推進に取り組むとともに、住民と 協働して沿線のまちづくりを進めます。 また、鉄道連続立体交差事業に係る事 業者間における役割分担について検	・より適切な記述に修正するとともに、「京王線連続立体交差化」の調査・検討は23年度に終了するため削除

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
	●3か年の事業量	●3か年の事業量	
	京王線	京王線	
	連続立体交差化	連続立体交差化	
	<u>調査·検討、</u> 事業推進	事業推進	
	沿線まちづくり	沿線まちづくり	
	調査・検討	調査・検討	
	計画策定、計画運用	計画策定、計画運用	
	鉄道連続立体交差事業に係る役割分	鉄道連続立体交差事業に係る役割分	
	担のあり方検討	担検討	
75P	●3 か年の事業量	●3 か年の事業量	「水のみち整備」
生活道路の整備	水のみち整備	水のみち整備	などの事業内容が
	設計・整備 49m	設計・整備 49m	よりわかりやすくな
	BY IL III IOW	評価・検証	るよう追記
	散歩みちの整備	散歩みちの整備	
	整備 500m	設計・整備 500m	
		新路線検討	
	無電柱化整備	無電柱化整備	
	WEIT LITE M	引込•連系管敷設	
	道路整備 760m	道路整備 760m	
	是好正備 100m	是好正備 TOOM	
77P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	・「新たな地域交
新たな地域交通シ	新たな地域交通システムの整備	新たな地域交通システムの整備	通システムの整
ステムの整備	調査・検討	調査·検討	備」の事業内容が
		<u>実証実験</u>	よりわかりやすくな
	具体化	具体化	るよう追記
	エイトライナー	エイトライナー	
	調査·研究·調整	調査·研究·調整	
77P	●3 か年の事業量	●3か年の事業量	「バリアフリー基
ユニバーサルデザ	バリアフリー基本構想	バリアフリー基本構想	本構想」の事業内
インのまちづくり		<u>検討協議会開催</u>	容がよりわかりや
推進	策定	策定	すくなるよう追記す
	推進•検証	推進•検証	るとともに、表現の
	杉並区バリアフリー連絡会開催	バリアフリー連絡会開催	統一を図るため
			「杉並区」を削除
78P	●事業名	●事業名	・より適切な事業
まちづくり施策の	まちづくり施策の総合的 推進	■ まちづくり施策の総合的な推進	名に修正するとと
総合的推進	●3か年の事業量	■3 か年の事業量	もに、「適正な土
100 E 57EXE	適正な土地利用の推進	適正な土地利用の推進	地利用の推進」の
	スピュエー・の _ エーシにコーコ/ 13 × 2 3 圧入性	制度の検討	事業内容がよりわ
	 計画策定	<u>間度の便的</u> 計画策定	かりやすくなるよう
	普及•啓発	普及•啓発	追記
			Æ RL
	1		

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
78P 住宅施策の総合的 な推進	●3か年の事業量 住宅マスタープラン 改定 普及・啓発 施策の実施 区営住宅の住環境整備 エレベーター設置 3 基 バリアフリー施策 検討・計画・実施 (スロープ設置 2 所)	●3か年の事業量 住宅マスタープラン <u>基礎調査</u> 改定 <u>実施事業の選定・具体化</u> 普及・啓発 施策の実施 区営住宅の住環境整備 エレベーター設置 3 基 バリアフリー施策 検討・具体化・実施 (スロープ設置 2 所)	・「住宅マスタープラン」などの事業 内容をより適切な記述に修正
81P 景観まちづくりの 推進	●事業の概要(取組内容等) みどり豊かな住宅都市杉並を将来に 継承するとともに、魅力あるまちなみを 創出するため、景観に対する区民の意 識を高めつつ、景観まちづくりを推進します。 「杉並区景観計画」でモデル地区に 指定している2地区については、地域 住民と共に景観まちづくりに向けた取 組を行います。 ●3か年の事業量 大田黒周辺モデル地区事業推進	●事業の概要(取組内容等) みどり豊かな住宅都市杉並を将来に 継承するとともに、魅力あるまちなみを 創出するため、景観に対する区民の意 識を高めつつ、景観まちづくりを推進します。 「景観計画」でモデル地区に 指定している2地区については、地域 住民と共に景観まちづくりに向けた取 組を行います。 ●3か年の事業量 大田黒周辺モデル地区事業推進 情報板の設置 まち歩きマップの作成	・表現の統一を図るため「杉並区」を削除するとともに、「大田黒周辺モデル地区事業推進」の事業内容がよりわかりやすくなるよう追記
82P 産業振興の基盤整 備	●事業の概要(取組内容等) 区内経済の活性化に向け、区と関係 団体が同じスペースの中で日常的に議 論し協働して区内の産業振興を促進す るため、「(仮称)産業振興センター」を 設置・運営します。また、「(仮称)産業 振興審議会」を設置し、「産業振興計 画」の改定・推進を図るなど、将来を見 据えた産業振興の基盤を整備します。 ●3か年の事業量 (仮称)産業振興センターの設置・運営 (仮称)産業振興を必要では、運営	●事業の概要(取組内容等) 区内経済の活性化に向け、区と関係 団体が同じスペースの中で日常的に議 論し協働して区内の産業振興を促進するため、「産業振興センター」を 設置・運営します。また、「産業 振興審議会」を設置し、「産業振興計 画」の改定・推進を図るなど、将来を見 据えた産業振興の基盤を整備します。 ●3か年の事業量産業振興センターの設置・運営産業振興を設置・運営産業振興を変える。 ●3か年の事業量産業振興を変える。産業振興を変える。産業振興を変える。	・名称が決定したことによる修正のほか、「事業所アドバイザー派遣」「異業種交流会」の事業内容を「就労支援・起業支援」から組替え

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
82P 電子地域通貨事業	●事業の概要(取組内容等) 電子地域通貨事業の検討・具体化を 図り、区内の経済循環の創出による経	●事業の概要(取組内容等) 電子地域通貨事業の検討・具体化を 進め、事業を通じて、地域経済の活性	★パブコメ意見を 踏まえ、「地域コミ ュニティの醸成」を
	済の活性化と <u></u> 行政サービスの利便性を向上させます。	化と <u>地域コミュニティの醸成を図るととも</u> <u>に、</u> 行政サービスの利便性を向上させます。	追記
83P 就労支援・起業支 援	●事業の概要(取組内容等) ハローワーク、区内産業団体と協働 して区内事業所での就労に結び付くセミナーや情報の提供及び就職活動を支援します。	●事業の概要(取組内容等) 20 代、30 代の若者を中心に就労の相談から定着までを一貫して支援していく「(仮称) 杉並若者就労支援センター」を設置し、ハローワークとの連携により、区内で就労相談及び求人紹介を行います。	・「(仮称)杉並若 者就労支援センタ 一の設置・運営」 を追加するととも に、「創業・起業支 援セミナー」の事 業内容がよりわか
	また、創業意欲あふれる若者の起業 を支援します。 ●3か年の事業量	また、創業意欲あふれる若者の起業を支援します。 ●3か年の事業量 (仮称)杉並若者就労支援センターの設置・運営	まれるかよりわかりやすくなるよう追記。また、「事業所アドバイザー派遣」及び「異業種交流会の開催」を
	創業・起業支援セミナー 実施 事業所アドバイザー派遣 75 事業所 異業種交流会の開催	創業・起業支援セミナー <u>調査・検討・</u> 実施	「産業振興の基盤 整備」へ組替え ・これらを踏まえ、 取組内容の記述 を修正
84P 都市型農業の支援	●3か年の事業量 地産地消マーケットの整備・運営	●3か年の事業量 地産地消マーケット <u>検討・</u> 整備・運営	・「地産地消マー ケット」の事業内容 がよりわかりやすく なるよう追記
85P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	•「保護指定制度
みどりの保全	保護指定制度の充実 保護樹木 1,900 本 保護樹林 60ha 保護生けがき 7,300m 貴重木 民間 50 本 公共 50 本	保護指定制度の充実 保護樹木 1,900 本 保護樹林 60ha 保護生けがき 7,300m 貴重木 民間 50 本 公共 50 本	の充実」の事業内 容がわかりやすく なるよう追記
	特別樹林 検討・指定 候補地の検討	特別樹林 検討・指定 <u>・保全</u> 候補地の検討	

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
86P みどりの創出	●3 か年の事業量 民有地の緑化推進 屋上緑化助成 1,350 ㎡ 壁面緑化助成 150 ㎡ 接道部緑化助成 1,350m	●3 か年の事業量 民有地の緑化推進 屋上緑化助成 1,050 ㎡ 壁面緑化助成 120 ㎡ 接道部緑化助成 1,050m	・各緑化助成の基準単価を引上げる ことに伴い、事業 量を見直したこと による修正
86P 東京電力総合グラ ンドの取得・活用	●事業の概要(取組内容等) まちの防災機能を高めるとともに、憩いとうるおいのあるオープンスペースを確保していくため、東京電力総合グランド跡地を取得し、地域公園としての活用を図ります。 ●3か年の事業量東京電力総合グランド用地取得 基本計画・基本設計 実施設計	 ●事業の概要(取組内容等) まちの防災機能を高めるとともに、憩いとうるおいのあるオープンスペースを確保していくため、東京電力総合グランド を取得し、地域公園としての活用を図ります。 ●3か年の事業量東京電力総合グランド用地取得基本計画・基本設計実施設計整備 0.1 園 	・取組内容をより 適切な記述に修 正するとともに、事 業内容に公園整 備を計画化
87P みどりの育成	●3か年の事業量 みどりの顕彰 保全に関する顕彰の実施 創出に関する顕彰の検討	●3か年の事業量 みどりの顕彰 保全に関する顕彰 実施 緑化活動に関する顕彰 検討・実施	・「創出に関する顕彰」を「緑化活動に関する顕彰」に変更
88P 再生可能エネルギ 一の普及・促進	●3か年の事業量 再生可能エネルギー機器設置助成 	●3 か年の事業量 再生可能エネルギー機器設置助成 1,500 件	・「再生可能エネルギー機器設置助成」の事業内容がよりわかりやすくなるよう追記
91P 生活習慣病予防対 策の推進	●3 か年の事業量 生活習慣病予防・改善 生活習慣病予防・改善 健康増進 生活習慣病予防対策の環境整備	●3 か年の事業量 生活習慣病予防・改善 <u>普及啓発</u> スマートライフの推進 生活習慣病予防対策の環境整備 ヘルシーメニュー推奨店 新規 270 店	・事業内容がよりわかりやすくなるよう追記

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
92P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	・事業内容がより
介護予防事業	介護予防普及啓発	介護予防普及啓発	わかりやすくなるよ
		介護予防教室等の実施	う追記
	介護予防事業	介護予防事業	
		利用者 3,698 人	
93P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	・民間施設へのA
救急医療体制の充 実	AEDの配置	AEDの配置 <mark>及び民間施設設置補助</mark>	ED設置補助を計 画化
94P	●事業の概要(取組内容等)	●事業の概要(取組内容等)	より適切でわかり
放射能対策の実施	区民の安心を確保するため、空間放	区民の安心を確保するため、空間放	やすい記述に修
	射線量や小中学校・保育園等の給食	射線量の測定や小中学校・保育園等	正するとともに、結
	食材などの放射能の測定を実施しま	の給食食材など <u>に含まれるセシウム等</u>	果の公表につい
	す。	の放射能 <u>濃度</u> の測定を実施し <u>、その結</u>	て追記
		果を公表します。	
95P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	・より適切な記述
高齢者の活動拠点	ゆうゆう館及び高齢者活動支援センタ	ゆうゆう館及び高齢者活動支援センタ	に修正
での自主的活動の	一の運営	一の運営	
推進	利用団体数	利用登録団体	
	1,050 団体	1,050 団体	
96P	●3か年の事業量	●3か年の事業量	・誤記による修正
在宅療養支援体制	在宅医療相談調整窓口の運営	在宅医療相談調整窓口の運営	
の充実	_ 相談件数 年 600 件	_ 相談件数 1,680 件	
96P	●3 か年の事業量	●3か年の事業量	・事業内容がより
家族介護者支援事	ほっと一息、介護者ヘルプ	ほっと一息、介護者ヘルプ	わかりやすくなるよ
業の充実		利用者 1,770 名	う追記
	緊急ショートステイ	緊急ショートステイ	
		介護型 2床	
		医療型 2床	
	認知症高齢者家族安らぎ支援	認知症高齢者家族安らぎ支援	
		利用者 195名	
	徘徊高齢者探索システム	徘徊高齢者探索システム	
	家族介護教室	<u>利用者 180名</u> 家族介護教室 738回	
	家族介護継続支援(訪問)	家族介護教主	
	沙水八 『安州四川』、	450 件	
	 介護用品等の支給	4 <u>30 円</u> 介護用品等の支給	
	/T HZ/14 PH 寸 */ 入川	おむつ支給 13,767 名	
		おむつ代金助成 919 名	

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
97P 高齢者の見守りサ ービスの充実	●3 か年の事業量 たすけあいネットワーク(地域の目) 配食サービス 緊急通報システム 高齢者安心コール	●3 か年の事業量 たすけあいネットワーク(地域の目) <u>拡充</u> 配食サービス <u>1,590 人</u> 緊急通報システム <u>3,026 件</u> 高齢者安心コール <u>180 世帯</u>	・事業内容がより わかりやすくなるよ う追記
98P 杉並型サービス付き高齢者向け住宅の整備	●事業の概要(取組内容等) 「みどりの里」の転換などにより、24時間体制で 介護と看護のサービスを提供できる定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を併設した、「杉並型サービス付き高齢者向け住宅」の整備を進めます。	●事業の概要(取組内容等) 「みどりの里」の転換などにより、24時間本制による介護と看護のサービスを備えた、「杉並型サービス付き高齢者向け住宅」の整備を進めます。	・よりわかりやすい 記述に修正
99P 就労支援の充実	事業名就労支援の充実●3か年の事業量職場体験学習	●事業名障害者の就労支援の充実●3か年の事業量職場体験学習150人	・よりわかりやすい 事業名に修正する とともに、「職場体 験学習」の事業内 容を追記
99P 移動支援の充実	●事業名移動支援の充実	●事業名 <u>障害者の</u> 移動支援の充実	・よりわかりやすい 事業名に修正
100P 相談支援の充実	●事業名 相談支援の充実	●事業名 <u>障害者の</u> 相談支援の充実	・よりわかりやすい 事業名に修正
100P グループホーム・ ケアホームの確保	●事業名 グループホーム・ケアホーム_の確保 ●事業の概要(取組内容等) 障害があっても地域の中で自立し安 心して生活できるよう、障害特性に応じ た住まいのあり方について検討し、指 針を定め、グループホームやケアホー ムを社会福祉法人や NPO 法人 と連携して整備します。	●事業名 <u>障害者の</u> グループホーム・ケアホーム <u>等</u> の確保 ●事業の概要(取組内容等) 障害があっても地域の中で自立し安 心して生活できるよう、障害特性に応じ た住まいのあり方について検討し、指 針を定め、グループホームやケアホー <u>ム等</u> を社会福祉法人や <u>NPO 法人等</u> と 連携して整備します。	・より適切でわかり やすい事業名及 び取組内容に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
101P 成年後見制度の利 用促進	●3 か年の事業量 日常生活自立支援事業(あんしんサポート) 	●3 か年の事業量 日常生活自立支援事業(あんしんサポート) 相談 福祉サービス利用援助	・「日常生活自立 支援事業(あんしんサポート)」の事業内容がよりわかりやすくなるよう追記
102P 子育で応援券事業	●事業の概要(取組内容等) 就学前の子どもがいる家庭に、一時 保育などの有料の子育て応援サービス に利用できる「子育て応援券」を交付 し、地域の中で様々な人とかかわりなが ら安心して子育てができるようにしま す。	●事業の概要(取組内容等) 就学前の子どもがいる家庭に、「子育 て応援券」を交付し、地域の中で様々 な人とかかわりながら安心して子育てが できるよう支援します。	・よりわかりやすい記述に修正
102P 母子保健に関する 相談支援等の実施	●事業の概要(取組内容等) 生後4か月までの赤ちゃんがいる全家庭への「すこやか赤ちゃん訪問」などにより、妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及や相談・指導を行い、地域で安心して育児ができるように支援します。また、発達障害を早期に発見するため、1歳6か月健診後の集団観察の場となる「(仮称)あそびのグループ」を実施します。 ●3か年の事業量 (仮称)あそびのグループ事業の実施	●事業の概要(取組内容等) 生後4か月までの赤ちゃんがいる全家庭への「すこやか赤ちゃん訪問」などにより、妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及や相談・指導を行い、地域で安心して育児ができるように支援します。また、発達障害を早期に発見するため、1歳6か月健診後の集団観察の場となる「あそびのグループ」を実施します。 ●3か年の事業量 あそびのグループ事業の実施	・名称が決定したことによる修正
103P 安心して妊娠・出 産できる環境づく り	●3 か年の事業量 特定不妊治療費助成 	●3 か年の事業量 特定不妊治療費助成 1,800 件	・「特定不妊治療費助成」の事業内容がよりわかりやすくなるよう追記
104P 民間母子生活支援 施設の建設助成	●3か年の事業量 民間母子生活支援施設の建設助成 改築 1.8所 設計 1所	●3か年の事業量 民間母子生活支援施設の建設助成 改築 1.2所 設計 1所	・誤記による修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
105P	●事業の概要(取組内容等)	●事業の概要(取組内容等)	・誤記による修正と
待機児童対策の推	保育施設の整備を進め、待機児童	待機児童の解消を目指して、認可保	ともに、待機児童
進	解消を目指します。	育園等の増設、施設の改築・改修に伴	対策の推進を図る
		う定員の拡大、区保育室の認可保育園	ため、家庭福祉員
		への転換、家庭福祉員の拡充、私立幼	などの事業量を拡
		稚園の預かり保育の推進等の対策を進	充。また、取組内
		<u> </u>	容をより具体的な
	●3か年の事業量	●3か年の事業量	記述に修正
	改築·改修等	改築·改修等	
	区立 2園	区立 2園	
	私立 1.8 園	私立 <u>1.4 園</u>	
	家庭福祉員	家庭福祉員	
	新規 6名	新規 <u>10 名</u>	
	(累計 <u>26 名</u>)	(累計 <u>30 名</u>)	
	グループ型小規模保育	グループ型小規模保育	
	新規 9 名(3 所)	新規 <u>12 名 (4 所)</u>	
	(累計 9名 3所)	(累計 <u>12名 4所</u>)	
108P	●事業名	●事業名	★パブコメ意見を
(仮称)次世代育成	(仮称) 次世代育成基金の創設	次世代育成基金の創設	踏まえ、より具体
基金の創設	●事業の概要(取組内容等)	●事業の概要(取組内容等)	的な記述に修正
	次代を担う子ども・青少年の自立と自	次代を担う子ども・青少年 <u>に国内外</u>	するほか、名称が
	己実現に向けた活動への参加・参画を	の自治体との交流や、スポーツ、文化・	決定したことによる
	支援するため、 「(仮	芸術等の事業への参加を支援し、その	修正
	称)次世代育成基金」を創設・運用しま	体験を通じて次世代の健やかな成長を	
	す。	図ることを目的に、「 次世代育成基	
		金」を <mark>設置</mark> します。	
	●3か年の事業量	●3か年の事業量	
	(仮称)次世代育成基金	次世代育成基金	
	積立•運用	<u>設置·</u> 積立·運用	
109P	●事業の概要(取組内容等)	●事業の概要(取組内容等)	★パブコメ意見を
小中一貫教育の推	「 <u>杉並区</u> 小中一貫教育基本方針」	「小中一貫教育基本方針」	踏まえるなど、より
進	に基づき、義務教育9年間を通した「学	に基づき、小学校・中学校がそれぞれ	わかりやすい記述
	びの連続性」を確保し、児童・生徒の成	の役割を果たし、相互に連携することに	に修正するととも
	長に合わせた一貫性のある指導による	より、児童・生徒に義務教育9年間の一	に、表現の統一を
	質の高い教育を推進します。	<u>貫性のある</u> 質の高い教育を推進しま	図るため「杉並区」
		す。	を削除

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
110P 学力向上の支援	●事業の概要(取組内容等) 児童・生徒に基礎的・基本的な知識 や技能を確実に習得させ、これらを活 用して課題を解決するために必要な思 考力・判断力・表現力等を育み、主体 的に学習に取り組む態度を養います。	●事業の概要(取組内容等) 児童・生徒が主体的に学習に取り組 む態度を養い、基礎的・基本的な知識 や技能を確実に身に付けるとともに、そ れらを活用して課題を解決できるよう に、思考力・判断力・表現力等を育みま す。	・よりわかりやすい記述に修正
111P 健康教育の充実	●事業の概要(取組内容等) 健康教育の充実を図り、 <u>児童・生徒の</u> 健康で豊かな心と健やかな体を <u>育成していくための</u> 健康づくりを効果的に進めます。	●事業の概要(取組内容等) 健康教育の充実を図り、 <u>子どもたち</u> が健康で豊かな心と健やかな体を <u>育め</u> <u>るよう、</u> 健康づくりを効果的に進めます。	・より適切な記述に修正
112P 防災教育の充実	●事業の概要(取組内容等) 災害発生時に、 <u>児童・生徒</u> が自分の 身を守るために自ら判断し行動できるよう、より効果的な防災教育を実施します。また、災害時における学校と保護者、地域との連携強化を進めます。 ●3 か年の事業量学校安全に関する研修 全校実施 中学生レスキュー隊 中学校 23 校	●事業の概要(取組内容等) 災害発生時に、子どもたちが自分の 身を守るために自ら判断し行動できるよう、より効果的な防災教育を実施します。また、災害時における学校と保護者、地域との連携強化を進めます。 ●3か年の事業量学校安全に関する研修 小中学校全校実施 中学生レスキュー隊 中学校全校	・より適切な記述に修正
112P 環境教育の充実	●事業の概要(取組内容等) <u>児童・生徒</u> が人と環境とのかかわりについての理解を深め、環境に配慮した行動がとれる態度を育成するとともに、福島第一原子力発電所の事故を受け、 <u>放射線</u> についての正しい知識を身に付けられるよう、発達段階に応じた環境教育の充実に取り組みます。	●事業の概要(取組内容等) <u>子どもたち</u> が人と環境とのかかわりについての理解を深め、環境に配慮した行動がとれる態度を育成するとともに、福島第一原子力発電所の事故を受け、放射能についての正しい知識を身に付けられるよう、発達段階に応じた環境教育の充実に取り組みます。	・より適切な記述に修正
112P 就学前教育の充実	●事業の概要(取組内容等) 就学前の <u>幼児</u> の発達段階に応じた <u>幼児教育・保育の取組を総合的に進め</u> ます。また、就学前のすべての子どもの 成長・発達段階に応じて生きる力の基 礎を培い、小学校への「学びの連続性 を重視した教育」を推進します。	●事業の概要(取組内容等) 就学前の <u>乳幼児</u> の発達段階に応じた成長のための支援を総合的に進め、 小学校に続く「学びの連続性を重視した教育」を推進します。	・より適切な記述に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
113P 特色ある教育活動 の推進	●3 か年の事業量 フレンドシップスクールの実施 中学校 <u>23 校</u> 補助教員の活用 <u>中・養護学校</u>	●3 か年の事業量 フレンドシップスクールの実施 中学校 <u>1 年生</u> 補助教員の活用 <u>中学校</u> <u>特別支援学校</u>	・より適切な記述に修正
114P 特別支援教育の充 実	●事業の概要(取組内容等) 通常学級における支援員等の配置 や、特別支援教室及び情緒障害学級 (固定)の設置検討などを行い、発達障害を含む特別な支援が必要な児童・生徒に対する特別支援教育の充実を図ります。 ●3か年の事業量 中学校の情緒障害(固定学級)の設置 検討	●事業の概要(取組内容等) 特別支援教室及び情緒障害学級 (固定学級)の設置に向けた検討を進 めるとともに、通常学級における支援員 等の配置や情緒障害学級(通級学級) の増設等を行い、発達障害を含む特別 な支援が必要な児童・生徒に対する特別支援教育の充実を図ります。 ●3か年の事業量 特別支援学級 小学校の知的障害(固定学級)の移 設 整備 中学校の知的障害(固定学級)の新 設 整備 小学校の情緒障害(通級学級)の増 設 1校(1クラス増) 中学校の情緒障害(固定学級)の設置 検討	・特別支援教育の 充実を図るため、 「小学校の情緒障 害(通級学級)の 増設」などを計画 化するとともに、取 組内容を修正
115P 30 人程度学級の実 施	●事業の概要(取組内容等) 低学年から段階的に実施してきた 「30 人程度学級」を全学年に拡大します。	●事業の概要(取組内容等) <u>小学校低学年</u> から段階的に実施してきた「30 人程度学級」を全学年に拡大します。	・より具体的な記述に修正
116P 区立小中学校の改 築	●事業の概要(取組内容等) 耐震上課題のある小中学校の校舎 等の改築を完了させるとともに、統合校 や小中一貫教育校の施設整備を実施 し、児童・生徒の安全確保と教育環境 の維持・向上を図ります。	●事業の概要(取組内容等) 耐震上課題のある小中学校の校舎 等の改築を完了させるとともに、統合校 や小中一貫教育校の施設整備を実施 し、子どもたちの安全確保と教育環境 の維持・向上を図ります。	・より適切な記述に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
117P 地域に開かれた学 校づくりの推進	●事業の概要(取組内容等) 保護者や地域住民等が、「学校運営協議会」を通じて、一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「地域運営学校(コミュニティ・スクール)」を設置し、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを進めます。	●事業の概要(取組内容等) 保護者や地域住民等が、「学校運営協議会」を通じて学校運営に参画する「地域運営学校(コミュニティ・スクール)」を設置し、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを進めます。	★パブコメ意見を 踏まえ、よりわかり やすい記述に修 正
117P 地域教育推進協議 会のモデル設置	●事業の概要(取組内容等) 中学校を中心とした区域単位で <u>の教育・子育で支援組織として、地域教育連絡協議会の取組の成果</u> を発展的に継承した「地域教育推進協議会」をモデル設置し、0歳から15歳までの子どもの育成や教育に係る課題について、地域の多様な主体が協力連携しながら自主的に取り組む活動を支援します。	●事業の概要(取組内容等) 中学校を中心とした区域単位で組織 する現行の地域教育連絡協議会の成 果を発展的に継承した「地域教育推進協議会」をモデル設置し、0歳から15歳までの子どもの育成や教育に係る課題について、地域の多様な主体が連携・協力しながら自主的に取り組む活動を支援します。	★パブコメ意見を 踏まえ、よりわかり やすい記述に修 正
119P 図書館の整備	●事業の概要(取組内容等) 区民の <u>学習</u> や地域の課題解決のための情報拠点として、高円寺地域に区内 14 館構想の最後となる図書館を整備します。整備にあたっては、公共施設の有効活用や地域の特性に配慮します。	●事業の概要(取組内容等) 区民の生涯学習や地域の課題解決のための情報拠点として、高円寺地域に区内 14 館構想の最後となる図書館を整備します。整備にあたっては、公共施設の有効活用や地域の特性に配慮します。	★パブコメ意見を 踏まえ、「生涯学 習」を追記
119P 子ども読書活動の 推進	●事業の概要(取組内容等) 「杉並区子供読書活動推進計画」に 基づき、未読者の割合を「ゼロ」とする 目標の達成を目指し、乳幼児とその保 護者に対するサービスを充実するほ か、調べ学習など児童・生徒への総合 的な読書活動への支援を実施します。	●事業の概要(取組内容等) 「子供読書活動推進計画」に 基づき、未読者の割合を「ゼロ」とする 目標の達成を目指し、調べ学習用の資料を充実するとともに、乳幼児とその保護者に対するサービスを充実するなど、子どもたちへの総合的な読書活動 の支援を実施します。	・より適切な記述 に修正するととも に、表現の統一を 図るため「杉並区」 を削除

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
120P 文化・芸術活動の 振興	●事業の概要(取組内容等) 区の文化・芸術活動の振興を図るため、(仮称)文化・芸術振興会議を設置・運営するとともに、区民の多様な文化活動や創造的な芸術活動を支援します。また、区内の文化・芸術活動に関する情報の収集・発信を効果的に行います。 ●3か年の事業量(仮称)文化・芸術振興会議設置・運営文化・芸術活動助成基金検討・実施	●事業の概要(取組内容等) 区の文化・芸術活動の振興を図るため、「文化・芸術振興審議会」を設置・運営するとともに、区民の多様な文化活動や創造的な芸術活動を支援します。また、区内の文化・芸術活動に関する情報の収集・発信を効果的に行います。 ●3か年の事業量 文化・芸術振興審議会 設置・運営 文化・芸術活動助成 検討・実施	・名称が決定したことによる修正のほか、「文化・芸術活動」の支援策を今後検討することに伴い事業内容を修正
121P 国内交流の推進	●3 か年の事業量 (なし)	●3 か年の事業量 <u>交流自治体観光物産展の実施</u>	・国内交流の推進 を図るため、「交流 自治体観光物産 展の実施」を計画 化
121P 男女共同参画の推 進	●3 か年の事業量 啓発セミナーの開催 男女共同参画区民懇談会	●3 か年の事業量 啓発セミナーの開催 15 事業 男女共同参画区民懇談会 <u>の実施</u>	・「啓発セミナーの 開催」及び「男女 共同参画区民懇 談会」の事業内容 がよりわかりやすく なるよう追記
122P 地域住民活動の支 援	●事業の概要(取組内容等) 地域住民の自主的組織である町会・ 自治会の活動支援及び地域情報の発信のための掲示板整備を通して、ふれ あいと交流の創出や地域団体のネット ワーク化を推進し、いきいきとした住み 良いコミュニティの形成を図ります。	●事業の概要(取組内容等) 地域情報の交換・発信のための町会・自治会掲示板整備への支援や地域住民の自主的組織である町会・自治会による地域活性化事業に対する支援等を通して、住民相互のふれあいと交流を創出し、活力ある良好なコミュニティの形成を図ります。	・より適切でわかり やすい記述に修正
123P 新たな区民参加手 法の推進	●協働の取組内容 基本構想の策定にあたり、無作為抽 出による区民参加の討議会として実施 した「区民意見交換会」の手法を活用 するなど、より多くの区民が地域の課題 を共有し、議論できる機会を増やし、区 民の区政参加を促進します。	●取組内容 より多くの区民が地域の課題を共有 し、議論できる機会を増やしていくた め、無作為抽出による区民参加の討議 会として実施した「区民意見交換会」の 手法を活用するなど、区民の区政参加 を促進します。	・新たな区民参加 手法の推進に向けた協働の取組 内容をより適切でわかりやすい記述 に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
123P ユニバーサルデザ インのまちづくり 推進	●協働の取組内容 区民の代表や関係機関の意見を反映し、新たなバリアフリー基本構想の策定やバリアフリー化を進めていきます。	●取組内容 区民の代表や関係機関の意見を反映し、新たなバリアフリー基本構想を策定するとともに、事業者等との協働によりバリアフリー化を進めます。	・より具体的な記述に修正
123P 荻窪駅周辺都市再 生事業の推進	●協働の取組内容 地元のまちづくり協議会の活動を支 援しつつ、積極的に意見交換等を行い ながら、荻窪駅周辺地区の将来のある べき姿について検討を進めていきま す。	●取組内容 地域住民と積極的に意見交換等を 行いながら、荻窪駅周辺地区の将来の あるべき姿について検討を進めるため、「(仮称)荻窪まちづくり会議」の活動を支援します。	・荻窪駅周辺都市 再生事業の推進 に向けた協働の取 組内容をよりわか りやすい記述に修 正
123P 憩いの水辺創出	●事業名(項目名) 憩いの水辺創出 ●協働の取組内容 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事 業として、善福寺川全域を区画に <u>別</u> け、区民参加により水鳥の一斉調査を 行います。	●項目名 水鳥一斉調査の実施 ●取組内容 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業の一環として、善福寺川全域を区画に分け、区民参加による水鳥の一斉調査を実施します。	・より具体的な項 目名及び取組内 容に修正
124P 区民参加による自 然環境調査の実施	●協働の取組内容 自然環境調査員として区民に調査協力をいただくとともに、小中学生に学校 生物調査に取り組んでもらうなど、多く の区民の参加により、すぎなみの自然 環境の実態を把握していきます。	●取組内容 自然環境調査員として区民の調査協力を得るとともに、小中学生による学校 生物調査を実施するなど、多くの区民の参加による、すぎなみの自然環境の 実態把握を行います。	・より適切な記述に修正
124P 省エネルギー対策 の推進	●協働の取組内容 事業者や環境団体の協力を得て、家 庭や事業所の省エネ診断の実施や省 エネ機器、設備等に関する情報 <u>の発信</u> に取り組みます。	●取組内容 事業者や環境団体の協力を得て、家 庭や事業所の省エネ診断の実施や省 エネ機器、設備等に関する情報 <u>を発信</u> します。	・より適切な記述に修正
124P 学校運営協議会	●協働の取組内容 保護者や地域住民等が学校運営に 参画する仕組みを <u>充実</u> させることで、地域に開かれ支えられる学校づくりを進めます。	●取組内容 保護者や地域住民等が学校運営に 参画する仕組みを <u>拡充</u> させることで、地 域に開かれ支えられる学校づくりを進 めます。	・より適切な記述に修正
124P 新たな協働のあり 方検討	●協働の取組内容 協働による地域社会の実現に向け て、これまでの取組を発展させ、協働提 案制度 <u>の</u> 構築 <u>を行う</u> など、新たな協働 のあり方を検討、実施していきます。	●取組内容 協働による地域社会の実現に向け て、これまでの取組を発展させ、協働提 案制度を構築するなど、新たな協働の あり方を検討し、実施します。	・より適切な記述に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
125P 災害時要援護者支 援対策	●協働の取組内容 地震発災時に 67 箇所で開設される 震災救援所は、職員、町会、民生委員 等で構成され、要援護者の安否確認等 の支援活動をします。区立及び民営の 障害者・高齢者施設とのネットワークを 組み、受入態勢の強化を図っていきま す。	●取組内容 災害時における要援護者の安否確 認や避難について、町会、民生委員を はじめとする区民の協力による支援体 制の強化を図るとともに、障害者や高 齢者の施設等とのネットワークを拡げ、 要援護者を受け入れる福祉救護所を 拡充します。	・災害時要援護者 支援対策における 協働の取組内容 をよりわかりやす い記述に修正
125P 地域住民活動の支 援	●協働の取組内容	●取組内容 町会・自治会への支援等を通して、 住民相互のふれあいと交流を創出し、 活力ある良好なコミュニティの形成を図ります。	・地域住民活動の 支援に向けた協 働の取組内容をよ り適切な記述に修 正
126P 情報発信の充実	●協働の取組内容 生活様式の多様化や ICT(情報通信 技術)に対応した新たな情報発信の取 組や、ICT を利用できないなど様々な 理由で情報へのアクセスが困難な区民 に配慮した適切な情報提供など、必要 なときに必要な情報が届く仕組みづくり と区の情報発信の充実に努めます。	●取組内容 生活様式の多様化や ICT(情報通信 技術)に対応した新たな情報発信の取 組や、ICT を利用できないなど様々な 理由で情報へのアクセスが困難な区民 に配慮した適切な情報提供など、必要 な時に必要な情報が届く仕組みづくりと 区の情報発信の充実 <u>を図ります</u> 。	・より適切な記述に修正
127P 財政構造の弾力性 の確保	●取組内容等 事業の効率的な執行により経費の削減を図るとともに、財政構造の硬直化を 避け、経常収支比率について 80%以 内を目指します。 また、財政運営の透明性の向上を図 り、区民に対する財政情報の公表を進 めます。	●取組内容 事業の効率的な執行により経費の削減を図るとともに、経常収支比率 80% 以内を目指し、財政構造の弾力性を確保します。 また、職員の意識改革や研修の充実 を進めることで、一層効率的な事業執 行に努め、使い切り予算からの脱却を 図ります。	・取組項目を分割するとともに、より具体的な取組内容を追記
127P 「財政のダム」の 再構築	●取組内容等 歳入歳出の決算剰余金が生じた場合に、当該剰余金の2分の1以上を財政調整基金に積み立て、今後の行政需要や災害対策に活用していきます。 また、金利動向等を見据え、繰上償還を行い、公債費の軽減に努めていきます。	●取組内容 歳入歳出の決算剰余金が生じた場合に、当該剰余金の2分の1以上を財政調整基金に積み立て、今後の行政需要や災害対策に活用します。また、金利動向等を見据え、繰上償還を行い、公債費の軽減に努めます。 さらに、財政調整基金について、運用方法の工夫や次世代育成基金の財源確保策を検討します。	・適切な記述に修 正するとともに、よ り具体的な取組内 容を追記

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
127P 財政情報の公表	(新規項目)	●取組内容 財政運営の透明性の向上を図り、区 民に対する財政情報の公表を進めま す。	・取組項目の分割に伴う新設
127P 区有財産の有効活 用	●取組内容等 区が保有する <u>未利用地</u> について、売 却も含めた有効活用 <u>について調査・検</u> 討を行います。	●取組内容 区が保有する <u>財産(未利用の土地・</u> <u>建物等)</u> について、売却も含めた有効 活用 <u>を図ります。</u>	・より適切な記述に修正
128P 税・保険料・利用 料等の収納率向上	●取組内容等 □座振替の勧奨や納付センターから の電話案内等により、滞納者の発生を <u>抑制し、</u> 収納率の確保・向上を図ります。 <u>また、区民の生活スタイルの多様化</u> に対応して、ICT(情報通信技術)を活 用した収納方法の検討を行います。	●取組内容 口座振替の勧奨や納付センターから の電話案内に加えて、ICT(情報通信 技術)を活用した収納方法の導入など により、収納率の確保・向上を図りま す。	・よりわかりやすい記述に修正
129P 事業系有料ごみ処 理券貼付の適正化	●取組内容等 事業系有料ごみ処理券の <u>貼付適正</u> 化を図ることにより、事業者間の公平性 を保つとともに、歳入の確保を図りま す。	●取組内容 事業系有料ごみ処理券の <u>貼付の適</u> 正化を図ることにより、事業者間の公平 性を保つとともに、歳入の確保を図ります。	・より適切な記述に修正
130P 区民サービス窓口 の整備	●取組内容等 駅前事務所及び区民事務所の適正 配置について検討します。 また、自動交付機について、区民利 用の利便性の観点から設置場所の見 直しを行います。	●取組内容 <u>区民利用の利便性の観点から、駅前</u> 事務所及び区民事務所の適正配置の 検討や、自動交付機の設置場所の見 直しを行います。	・よりわかりやすい 記述に修正
130P 民営化宿泊施設の 運営の見直し	●取組内容等 区民アンケートの実施など、調査を行い、施設ごとに廃止を含めた抜本的な見直しを行います。	●取組内容 施設ごとに抜本的な見直しを行い、 順次実施します。	・アンケートは 23 年度に実施するため削除するとともに、より具体的な記述に修正
131P 環境情報館の運営 の見直し	●取組内容等 区民や環境団体等の創意 <u>や</u> 工夫がより活きるような事業展開を図るため、区と委託先の役割分担を <u>見直すととも</u> に、環境情報館の <u>運営</u> について見直しを <u>図り</u> ます。	●取組内容 区民や環境団体等の創意_工夫がより活きるような事業展開を図るため、区と委託先の役割分担を含め、環境情報館のあり方について見直しを行います。	・より適切な記述に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
132P 障害者雇用支援事 業団の事業見直し	●取組内容等 公益法人制度改革に基づく、「財団 法人杉並区障害者雇用支援事業団」 の、平成 25 年 4 月の公益法人化に向けた対応と、障害者の就労支援の一層の充実を図るため、事業団の事業を見直します。	●取組内容 公益法人制度改革に基づく平 成 25 年 4 月の公益法人化に向けた対 応と、障害者の就労支援の一層の充実 を図るため、事業団の事業を見直しま す。	・より適切な記述に修正
132P 情報化基本方針及 び情報化アクショ ンプランの推進	●取組内容等 <u>杉並区</u> 基本構想の実現に必要な情報化に関する取組の基本方針を、日々進展する情報通信技術の動向等を考慮して改定します。そして、この方針を指針として、個々の情報施策を具体化するため、「 <u>杉並区</u> 情報化アクションプラン」を改定し、実施します。	●取組内容 基本構想の実現に必要な情報 化に関する取組の基本方針を、日々進展する情報通信技術の動向等を考慮して改定します。そして、この方針を基に、個々の情報施策を具体化するため、「情報化アクションプラン」を 改定し、実施します。	・表現の統一を図 るため「杉並区」を 削除するとともに、 より適切な記述に 修正
132P 区全体のウェブサ イト再構築	●取組内容等 アクセシビリティの向上や SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)など の新たなメディアへの対応力を高めるとともに、より使いやすいホームページを 目指した区全体のウェブサイトの再構 築を行います。	●取組内容	・よりわかりやすい 記述に修正
133P 区立施設への指定 管理者制度の導入	●取組内容等 公の施設の運営において、施設の設置目的を踏まえた、施設運営の検証と、施設のあり方を検討し、サービス向上等の制度導入効果を考慮した上で、 導入に適した施設に指定管理者制度を導入します。	●取組内容 公の施設の運営において、施設の設 置目的を踏まえた、施設運営の検証 と、サービス向上等の制度導入効果などを総合的に勘案した上で、指定管理 者制度を導入します。	・より適切な記述に修正
133P 入札・契約制度の 改革	●取組内容等 <u>社会状況の変化を踏まえ、</u> 新たに 「(仮称)杉並区公共調達の指針」を定 <u>め、</u> 総合評価方式の拡充 <u>や、</u> 監督及び 検査業務の充実など、入札・契約制度 の改革を進めていきます。	●取組内容 新たに <u>策定した「公共調達の指針」</u> に基づき、適正な労働環境の整備、総 合評価方式の拡充_、監督及び検査業 務の充実など、入札・契約制度の改革 を進めます。	・「公共調達の指針」を策定したことに伴う修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
133P 委託業務等のモニ タリングシステム の実施	●取組内容等 事故を未然に防ぎ、区民に良質の公 共サービスを安定的に提供できるよう、 現在実施している委託業務等の継続的 な管理・監督を行い、サービスの質と安 全管理を徹底するとともに、モニタリン グシステムの一層の充実を図ります。	●取組内容 指定管理を含む区の委託業務等に ついて、事故を未然に防ぎ、区民に良 質の公共サービスを安定的に提供でき るよう、モニタリングシステムの一層の充 実を図ります。	・より適切な記述に修正
134P 学童クラブ委託の 推進	●取組内容等 学童クラブ運営を段階的に民間事業 者に委託し <u>ていき</u> ます。	●取組内容 学童クラブ運営を段階的に民間事業 者に委託します。	・より適切な記述に修正
134P 自転車集積所の見 直し	●取組内容等 効率的な自転車集積所の運営を図 るため、稼働率を勘案し、集積所の統 廃合を実施していきます。また、業務の 効率化を図ります。	●取組内容 効率的な自転車集積所の運営を図 るため、稼働率を勘案し、集積所の統 廃合を実施 <u>するとともに</u> 、業務の効率 化を図ります。	・より適切な記述に修正
135P 五つ星の区役所づ くり	●取組内容等 区民の声や職員のアイデアを <u>活かした業務改善等を実施し、サービスの向上を図り、「五つ星の区役所づくり」を推進します。</u>	●取組内容 区民の声や職員のアイデアを <u>業務</u> 改善に活かすなど、区民サービスの向 上を図るため、顧客志向に基づく「五つ 星の区役所づくり」を推進します。	・よりわかりやすい 記述に修正
135P 組織の改編	●取組内容等 基本構想の実現と、新たな行政需要 に対応するため、組織の見直しを行 い、組織横断的な課題にも対応でき る、効果的、効率的な組織の改編を行 います。	●取組内容 <u>行政需要の変化</u> に対応するため、組 織の見直しを行い、組織横断的な課題 にも対応できる、効果的、効率的な組 織の改編を行います。	・よりわかりやすい記述に修正
136P 職員定数の適正化	●取組内容等 基本構想実現に向けて、職員の配置、定数について不断に見直しを行うとともに、新たな行政課題に柔軟に対応するための配置を行うなど、職員定数の適正化を図り、3年間で200名の職員削減に取り組みます。	●取組内容 <u>多様な</u> 行政課題に柔軟に対応する ための配置を行うなど、職員定数の適 正化を図り、3年間で200名の職員削 減に取り組みます。	・よりわかりやすい記述に修正

修正か所	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由
136P (仮称)施設再編 整備計画の策定	●取組内容等 施設の効率的運用や利便性、地域 活性化の観点から、施設の再編・整備 とともに、施設再編等に伴う跡地につい て売却も含めた利活用を図るための計 画を策定し、推進します。	●取組内容 施設の効率的運用や区民の利便性 の向上、また地域活性化の観点から、 施設の再編・整備と統廃合に伴う跡地 の利活用などについて、計画を策定し 推進します。	・より適切な記述に修正
137P 東京都、国との連 携・協力によるま ちづくりの推進	●取組内容等 都、国、区で構成する「まちづくり連絡会議」など、都や国との連携・協力を通じて、土地・建物などの資産の有効活用を図るなど、区民の利便性向上に努めます。	●取組内容 区、東京都、国で構成する「まちづくり連絡会議」など、東京都や国との連携・協力を通じて、土地・建物などの資産の有効活用を図ります。	・表現の統一を図 るとともに、より適 切な記述に修正
137P 隣接自治体等との 連携による区民サ ービスの向上	●取組内容等 暮らしやすい地域社会をつくるため、 隣接自治体等との連携・協力を進め、 区民サービスのさらなる向上を図りま す。また、国内交流都市と文化・スポー ツ、農産物等の物流などを通じて交流 を行い、相互の経済活性化等に取り組 んでいきます。	●取組内容 暮らしやすい地域社会をつくるため、 隣接自治体等との連携・協力を進め、 区民サービスのさらなる向上を図ります。また、国内交流都市と文化・スポーツ、農産物等の物流などを通じて交流 を行い、相互の経済活性化等に取り組 みます。	・より適切な記述に修正
139P 総合計画の進捗状 況の公表	●取組内容等 基本構想・総合計画の内容を広く周 知するとともに、総合計画の進捗状況 について、毎年度、広報等を通じて公 表し、区民の皆さんにお知らせします。	●取組内容 基本構想・総合計画の内容を広く周 知するとともに、総合計画の進捗状況 について、毎年度、広報等を通じて公 表します。	・より適切な記述に修正